

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第26週 (令和4年6月27日～7月3日)

発行日: 令和4年7月6日

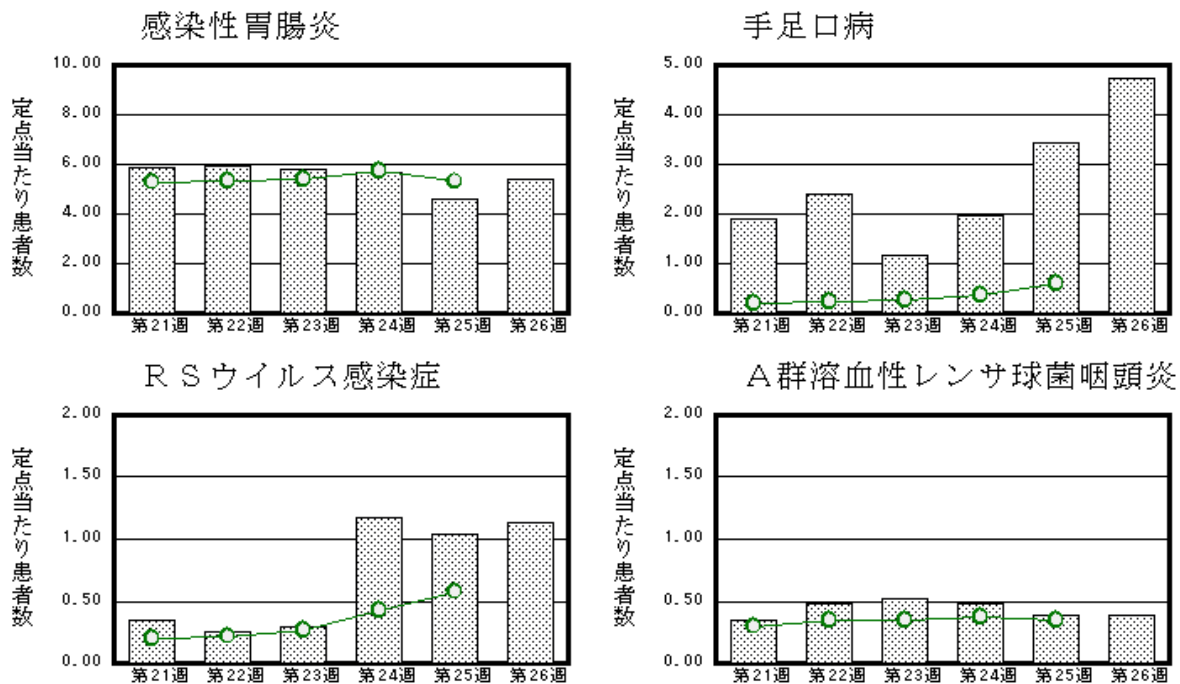
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎124名(5.39名) ②手足口病109名(4.74名) ③RSウイルス感染症26名(1.13名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎9名(0.39名) ⑤咽頭結膜熱8名(0.35名)、突発性発しん8名(0.35名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(124名) ②手足口病(109名) ③RSウイルス感染症(26名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9名) ⑤咽頭結膜熱(8名)、突発性発しん(8名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は124名です。定点当たり報告数は増加しました(4.57名→5.39名)。地域別にみると、二州地区13.33名、福井市地区6.71名、丹南地区4.80名、坂井地区2.67名、若狭地区2.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は109名です。定点当たり報告数は増加しました(3.43名→4.74名)。地域別にみると、福井市地区8.00名、坂井地区6.00名、奥越地区5.00名、丹南地区2.80名、二州地区2.00名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は26名です。定点当たり報告数は増加しました(1.04名→1.13名)。地域別にみると、福井市地区2.71名、丹南地区1.40名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.39名→0.39名)。地域別にみると、丹南地区1.40名、福井市地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2022年第24週(6月13日～6月19日)

発生動向総覧	<第24週>感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR)</li> <li>◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)複数国における小児の原因不明の重症急性肝炎/野生型ポリオウイルス1型(WPV1)-モザンビーク共和国/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新69)</li> <li>◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について</li> </ul>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。  
 二類感染症：報告はありませんでした。  
 三類感染症：報告はありませんでした。  
 四類感染症：レジオネラ症（福井市1名）の報告がありました。  
 五類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。  
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市335名、福井8名、坂井105名、奥越6名、丹南137名、二州47名、若狭30名、県外在住2名、非公表63名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表
四類	レジオネラ症						1		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	177	128	44	111	91	52	66	64

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第26週 令和4年6月27日(月)～令和4年7月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(25週)	
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										6 0.00	
小児科 (23)	RSウイルス感染症	19 2.71				7 1.40			26 1.13	24 1.04	1828 0.58	
	咽頭結膜熱			1 0.33		3 0.60	4 1.33		8 0.35	5 0.22	1339 0.43	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29				7 1.40			9 0.39	9 0.39	1089 0.35	
	感染性胃腸炎	47 6.71		8 2.67		24 4.80	40 13.33	5 2.50	124 5.39	105 4.57	16675 5.31	
	水痘									1 0.04	260 0.08	
	手足口病	56 8.00	1 1.00	18 6.00	10 5.00	14 2.80	6 2.00	4 2.00	109 4.74	79 3.43	1881 0.60	
	伝染性紅斑										45 0.01	
	突発性発しん	4 0.57				1 0.50		1 0.33	2 1.00	8 0.35	5 0.22	1265 0.40
	ヘルパンギーナ	5 0.71	1 1.00						6 0.26	8 0.35	451 0.14	
流行性耳下腺炎	1 0.14							1 0.04	1 0.04	114 0.04		
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00	
	流行性角結膜炎										123 0.18	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										9 0.02	
	無菌性髄膜炎										12 0.03	
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*	*					1 0.17		8 0.02	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										1 0.00	
	インフルエンザ(入院患者数)										※1	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2021/2022シーズンの全国の集計は第10週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第26週 令和4年6月27日(月)～令和4年7月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			2		2					～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	5	1		8		10		1			～11ヶ月									
1歳		1歳	10	6		18		48		7	6		1歳									
2歳		2歳	4		1	23		29					2歳									
3歳		3歳	3	1	2	26		15					3歳									
4歳		4歳	1		3	10		2					4歳									
5歳		5歳				10							5歳									
6歳		6歳			1	9		1					6歳									
7歳		7歳			1	6		1					7歳									
8歳		8歳				3							8歳									
9歳		9歳			1	4							9歳									
10～14歳		10～14歳				2						1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2		1					15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳							1		
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	26	8	9	124		109		8	6	1	合 計								1	
前期計		前期計	24	5	9	105	1	79		5	8	1	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	1.08	1.6	1	1.18		1.38	***	1.6	0.75	1	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	
増減数		増減数	2	3		19	-1	30		3	-2		増減数								1	

\*\*\*は前期計が"0"のとき